

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 30 日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 武 井 淳 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 9 月 5 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 9 月 12 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 9 月 19 日 午前 10 時 00 分 場 所 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 10 月 10 日 午前 10 時 00 分 場 所 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 9 月 24 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 9 月 25 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 7 月 30 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



913

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	15,440,000 12,352,000	一括	3,088,000	80,639	19,737
1	1,970,000				
2	250,000				
3	13,220,000				
		</			



物 件 目 録

1 所 在 日立市大久保町二丁目
 地 番 15番
 地 目 宅地
 地 積 165.01平方メートル

2 所 在 日立市大久保町二丁目
 地 番 14番
 地 目 宅地
 地 積 72.53平方メートル

(現況)

地 目 雑種地

持分3分の1

3 所 在 日立市大久保町二丁目15番地
 家屋 番号 15番
 種 類 居宅
 構 造 木造かわらぶき2階建
 床 面 積 1階 71.91平方メートル
 2階 65.83平方メートル

(現況)

構 造 木造かわらぶき3階建

床 面 積 1階 71.91平方メートル
 2階 65.83平方メートル
 3階 約9.93平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 1月22日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 清 田 真理奈

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

【物件番号2】

本件共有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号2】

本件土地は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 日立市大久保町二丁目
地 番 15番
地 目 宅地
地 積 165.01平方メートル

所有者 A

2 所 在 日立市大久保町二丁目
地 番 14番
地 目 宅地
地 積 72.53平方メートル

(現況)

地 目 雑種地

共有者 A 持分3分の1

3 所 在 日立市大久保町二丁目15番地
家屋 番号 15番
種 類 居宅
構 造 木造かわらぶき2階建
床 面 積 1階 71.91平方メートル
2階 65.83平方メートル

(現況)

構 造 木造かわらぶき3階建

床 面 積 1階 71.91平方メートル
2階 65.83平方メートル



物 件 目 録

3階 約9.93平方メートル

所有者 A



令和6年(ケ)第151号
令和6年10月24日受理
令和6年11月22日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所

執行官 大 宮 健 男

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 日立市大久保町二丁目
地 番 15番
地 目 宅地
地 積 165.01平方メートル

所有者 A

2 所 在 日立市大久保町二丁目
地 番 14番
地 目 宅地
地 積 72.53平方メートル

共有者 A 持分3分の1

3 所 在 日立市大久保町二丁目15番地
家屋 番号 15番
種 類 居宅
構 造 木造かわらぶき2階建
床 面 積 1階 71.91平方メートル
2階 65.83平方メートル

所有者 A

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	日立市大久保町二丁目3番34号		
土地	物件1、2		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件） ☒ 雑種地（物件2）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が物件1上に下記建物を所有し、物件2を通路として使用し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件3		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☒ 構造：木造かわらぶき3階建 ☒ 床面積：3階 約9.93平方メートル		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある（未登記） 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	本建物には屋根裏部屋（物置）がある。		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(関係人の陳述等用)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	私は本件建物を住居として使用しています。オール電化ですがソーラーパネルはありません。 境界争いはありません。 地震により壁紙のひび割れ等の損傷が生じています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

執行官の意見

- 本件物件の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 関係人の陳述、現況等により、2枚目のとおり占有認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6 年10月25日 (金) :一:	執行官室 (文書)	市役所宛て照会 (回答あり)
6 年10月28日 (月) :一:	執行官室 (文書)	A宛て照会 (回答あり)
6 年11月19日 (火) 12:45-13:25	物件所在地	物件特定、占有調査 (A面談)、立入調査、写真撮影 評価人同行
年 月 日 () :一:		
年 月 日 () :一:		
年 月 日 () :一:		
年 月 日 () : 一 :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

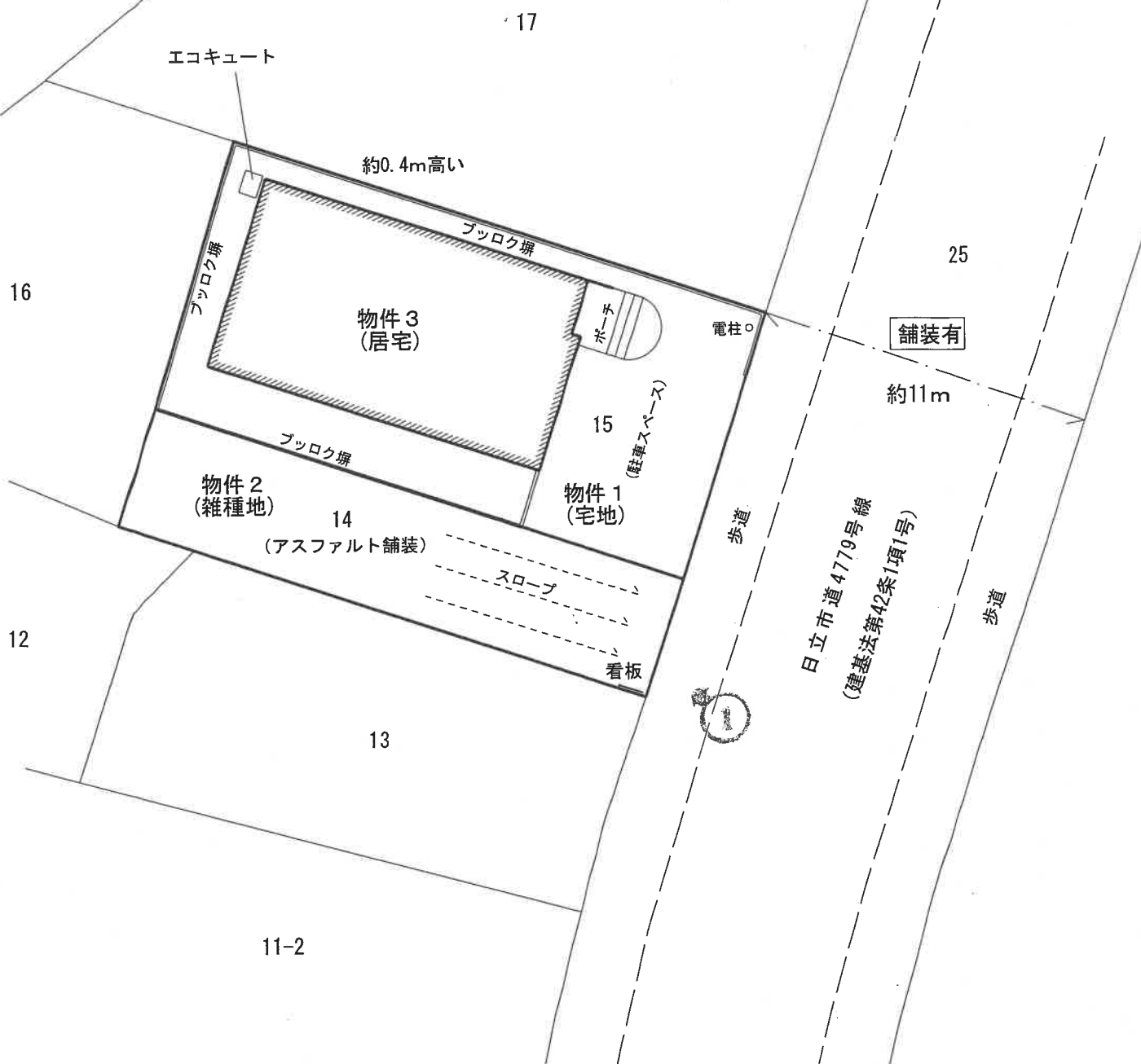
(5 枚目)

土地建物位置関係図

令和6年(ケ)第151号

N
縮尺約1/250

18 ← 写真撮影位置方向

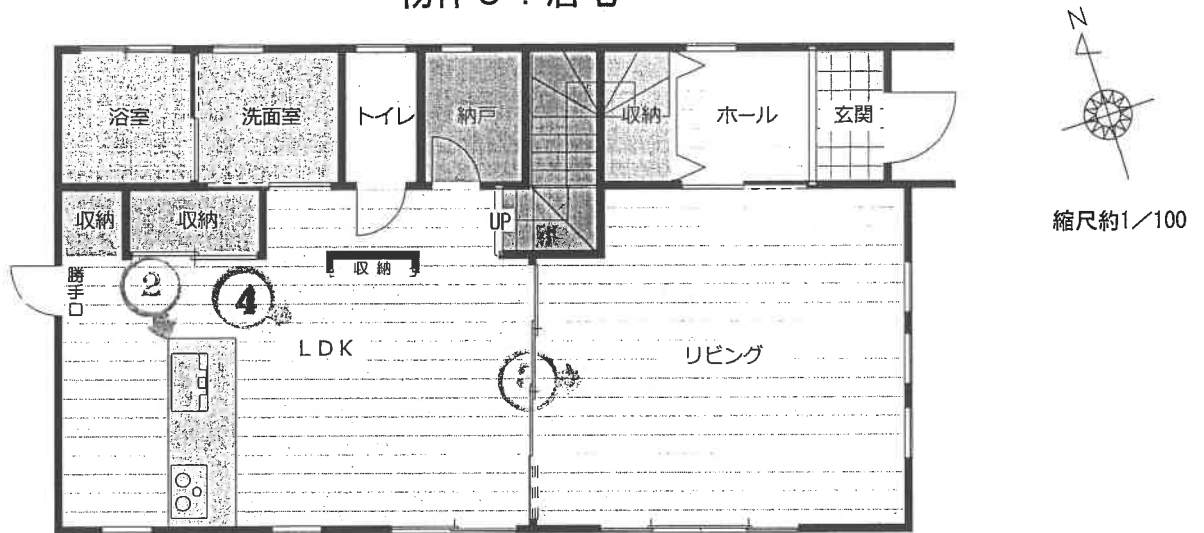


※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

建物間取図（略図）

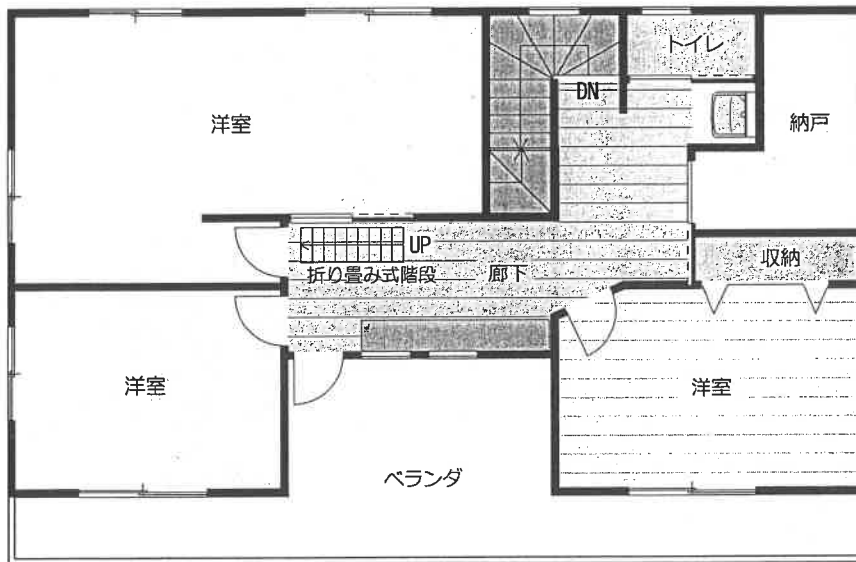
令和6年（ケ）第 151号

物件3：居宅

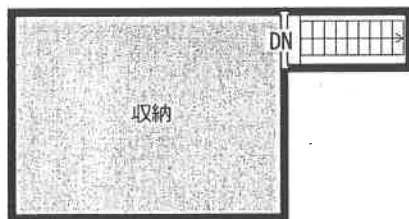


1階 71.91㎡
(登記に同じ)

←○写真撮影位置方向



2階 65.83㎡
(登記に同じ)



3階 約9.93㎡
(評価人概測)

種 類：居宅
構 造：木造かわらぶき3階建
床面積：1階 71.91㎡(登記に同じ)
2階 65.83㎡(登記に同じ)
3階 9.93㎡(評価人概測)

※図面と現況が異なる場合は現況が優先となります。



(写真 1)



(写真 2)



(写真 3)



(写真 4)

令和 6年（ケ）第 151号
令和 6年10月24日 受 命
令和 6年11月19日 現地調査
令和 6年12月11日 評 価
令和 6年12月13日 提 出

水戸地方裁判所 民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
齋藤 清人

第1 評価額

一 括 価 格	
金 15,440,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 1,970,000円
物件2（土地）	金 250,000円
物件3（建物）	金 13,220,000円

- ① 一括価格は、物件1・2・3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件3建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地積	3 頁物件目録記載のとおり	左記に同じ
2	所在地 地積	3 頁物件目録記載のとおり	雑種地
3	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	3 頁物件目録記載のとおり	木造かわらぶき 3 階建 1階 71.91m ² 2階 65.83m ² 3階 約9.93m ²
特記事項			
・住居表示実施区域である。「大久保町二丁目3番34号」 ・物件2については持分3分の1が評価対象である。			

物 件 目 録

1 所 在 日立市大久保町二丁目

地 番 15番

地 目 宅地

地 積 165.01平方メートル

所有者 A

2 所 在 日立市大久保町二丁目

地 番 14番

地 目 宅地

地 積 72.53平方メートル

共有者 A 持分3分の1

3 所 在 日立市大久保町二丁目15番地

家屋 番号 15番

種 類 居宅

構 造 木造かわらぶき2階建

床 面 積 1階 71.91平方メートル
2階 65.83平方メートル

所有者 A

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1, 2）

位 置 ・ 交 通	J R 常磐線「常陸多賀」駅の北西方・約1.1km(道路距離、以下同じ) 最寄バス停「下宿十文字」の北方約200m (別添「物件位置図」参照)	
付 近 の 状 況	付近は一般住宅のほかアパート、店舗等も混在する住宅地域である。最寄駅をはじめ、小学校や各種商業施設に近接しており、生活利便性は良好なエリアと思料される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 埋 蔵 文 化 財 包 蔵 地 指 定 その他規制等	市街化区域 第2種住居地域 60% 200% 指定なし なし ○立地適正化計画・居住誘導区域 ○都市計画道路3・6・45号(関口間々下線)に指定されているが施工済
画 地 条 件	【物件1】 間口：約9m(東側) 奥行：約18m 形状：長方形地 地積：165.01㎡(登記) (現地で概測したところ、概測数量と登記数量は概ね一致しているものと判断した。) 接面状況：東側道路に接面する中間画地 地勢：駐車スペースとの高低差があるほかは概ね平坦 高低差：東側道路及び西側・南側隣接地と概ね等高 北側隣接地より約0～0.4m低い 【物件2】 間口：約4m(東側) 奥行：約18m 形状：長方形地 地積：72.53㎡(登記) (現地で概測したところ、概測数量と登記数量は概ね一致しているものと判断した。) 接面状況：東側道路に接面する中間画地 地勢：東側へ向け緩傾斜している 高低差：東側道路及び西側隣接地と概ね等高 南側隣接地より約0～0.5m高い 北側隣接地より約0～0.8m低い	
接面道路の状況	(東側) 日立市道<4779号線>建築基準法第42条1項1号道路 ：幅員約11m、舗装有、両側歩道付	

土地の利用状況等	【物件 1】 土地所有者 A が物件 3 建物を所有し、占有している。 ※土地建物内訳価格算出のために、物件 3 建物(居宅)の法定地上権の成立を考慮して評価する。 【物件 2】 土地共有者 A が他の共有者と共に通路として使用し、占有している。
供給処理施設	【上水道】あり 【ガ ス】なし 【下水道】あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	公開資料に基づく調査並びに土地使用の履歴等から推定して、土壤汚染対策法に定められた特定汚染物質の影響リスクは低いものと判断される(土壤汚染に関連した市場性修正は行わない)。但し、評価人としての調査には限界があるため、詳細については別途専門調査機関による調査を要する。
特 記 事 項	(1) 本土地の現況等について 物件 1 土地には、物件 3 建物の玄関ポーチ、駐車スペース等が存する。また、物件 2 はアスファルト舗装の通路となっており、南東側に看板が存する(別添、土地建物位置関係図参照)。 (2) 地中埋設物の存在について 現状を目視した結果、地中埋設物の存在を視認させる状況は見受けられなかった。但し、掘削してみないことには詳細は不明である。 (3) 物件 2 について 物件 2 については、共有持分が目的不動産となっており、当然には買受人は単独使用することができず、管理・処分等に法的制約を受ける可能性があるほか、使用方法について他の共有者との話し合いや合意等が必要となる場合があり、紛争の可能性も否定できない。よって、これらのリスク減価を▲30%と査定し、市場性修正率を0.70とした。

2 建物の概況及び利用状況（物件3）

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 平成22年 5月21日新築 経過年数 約14年 経済的残存耐用年数 約11年 ※増築部分については詳細が不明であるので、評価上新築年を含めるものと判断した。
仕様	構造 木造 屋根 かわらぶき 外壁 サイディング 内壁 ビニールクロス貼 等 天井 ビニールクロス貼 等 床 合板フローリング 等 設備 電気・給排水衛生設備等 ※競売手続きにおいては、建物に附属する各種付帯設備の動作確認ができないため、正常に作動するか否かは不明 その他 オール電化仕様
床面積（現況）	1階 71.91m² 2階 65.83m² 3階 約9.93m²(評価人概測) 延) 約147.67m² ※3階小屋裏収納部分の増築がある。なお、1階及び2階部分に関しては、登記と現況数量は同じである。
現況用途等	階層 3階建 現況用途 居宅 間取り 別添「建物間取図(略図)」のとおり
品等	使用資材 普通 施工 普通
保守管理の状態	保守管理状態は「普通」と判断される。
建物の利用状況	建物所有者が本建物を居宅として占有している。

特 記 事 項	(1) 建築確認・検査済証について (日立市役所建築指導課調べ) ・ 建築確認(平成21年12月5日付・第21CA02-0365H号) ○ 主要用途：一戸建ての住宅 ○ 工事種別：新築 ・ 検査済証：(平成22年6月8日付・第22CE02-0060H号) (2) 本建物の損傷等の状況について 本建物の内外部を確認した結果、経年相当の劣化が進行しているほかは、特に目立った損傷等は見受けられなかった。 なお、シロアリ被害や雨漏りのほか建物の傾き等の詳細については専門調査機関による調査を経ないと確定できない。 (3) アスベスト関連事項について 本建物は平成22年築の木造住宅で飛散性アスベスト含有材料の使用可能性が低いと、市場性修正は行わないものと判断した。
---------	---

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分 割合 オ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ=カ
1	42,000	1.00	165.01	0.90		6,240,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 日立-37

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格

$37,100\text{円}/\text{㎡} \times 100.0/100 \times 100/99 \times 100/89.3 = 42,000\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位(北西>東 ▲1)

◇地域格差：街路条件(系統連続性▲6.0) 環境条件(周辺環境▲5.0)

イ 個別格差：格差無し±0.0

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（土地）

目的土地の更地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	共有持分 割合 エ	更地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
2	42,000	0.50	72.53	$\frac{1}{3}$	510,000

ア 標準画地価格については上記物件1に同じ

イ 個別格差：私道敷▲50

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 共有持分割合：1/3

③ 物件3（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	共有持分 割合 ウ	現価率 エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
3	280,000	147.67		0.374	15,460,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率

経過年数約14年、経済的全耐用年数25年、経済的残存耐用年数11年、観察減価及び中古建物の市場性減価20%、残価率5%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率5%＋(1－5%)×(経済的残存耐用年数11年／経済的全耐用年数25年)}×(1－観察減価20%)≒0.374

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) $\text{ア} \times \text{イ} = \text{ウ}$
1	6,240,000	0.55 法定地上権	3,430,000

イ 土地利用権等割合：法定地上権 0.55

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①カ, 1②オ, 1③ オ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) $(\text{ア} \pm \text{イ}) \times \text{ウ} \times \text{エ} \times \text{オ}$
1	6,240,000	-3,430,000	/	1.00	0.70	1,970,000
2	510,000	/	/	0.70	0.70	250,000
3	15,460,000	+3,430,000	/	1.00	0.70	13,220,000
一括価格（合計）						15,440,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：物件2 共有持分リスク▲30

オ 競売市場修正：評価の条件記載欄の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 日立-37

所 在：茨城県日立市大久保町4丁目62番
「大久保町4-2-4」
地 目：宅 地
価 格：37,100円／㎡
位 置：J R常磐線「常陸多賀」駅の北西方約1,500m
価 格 時 点：令和6年1月1日
地 積：244㎡
供給処理施設：水道, 下水道, ガス
接 面 街 路：北西側4m市道
用途指定等：市街化区域 第1種中高層住居専用地域
(建蔽率60%、容積率200%)
地域の概要：一般住宅の中に空地等が見られる住宅地域

第7 附属資料

1. 物件位置図
2. 周辺見取図
3. 地図に準ずる図面写
4. 建物図面・各階平面図写
5. 土地建物位置関係図
6. 建物間取図(略図)

以 上



周 辺 見 取 図



地図に準ずる図面写

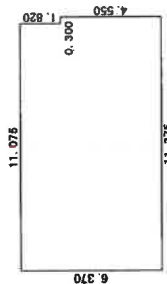


建物図面
各階平面図

各階平面図

家屋番号
15番

建物の所在
日立市大久保町二丁目15番地

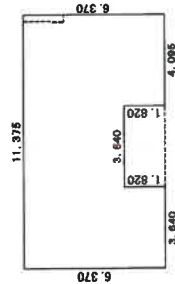


1 階求積表

11.075 × 6.370 = 70.647750
0.300 × 4.550 = 1.365000

合計 71.912750

床面積 71.91 m²

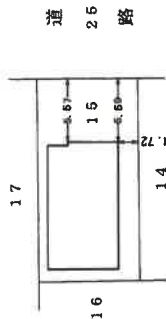


2 階求積表

11.375 × 4.550 = 51.758250
3.640 × 1.820 = 6.624800
4.086 × 1.820 = 7.436520

合計 66.839570

床面積 66.83 m²



物件 3

建物図面・各階平面図写

(日鷹製図)

A3版をA4版に縮小

作成者

5月28日作成

縮尺

1/250

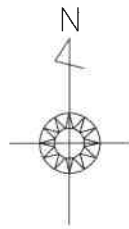
申請人

縮尺

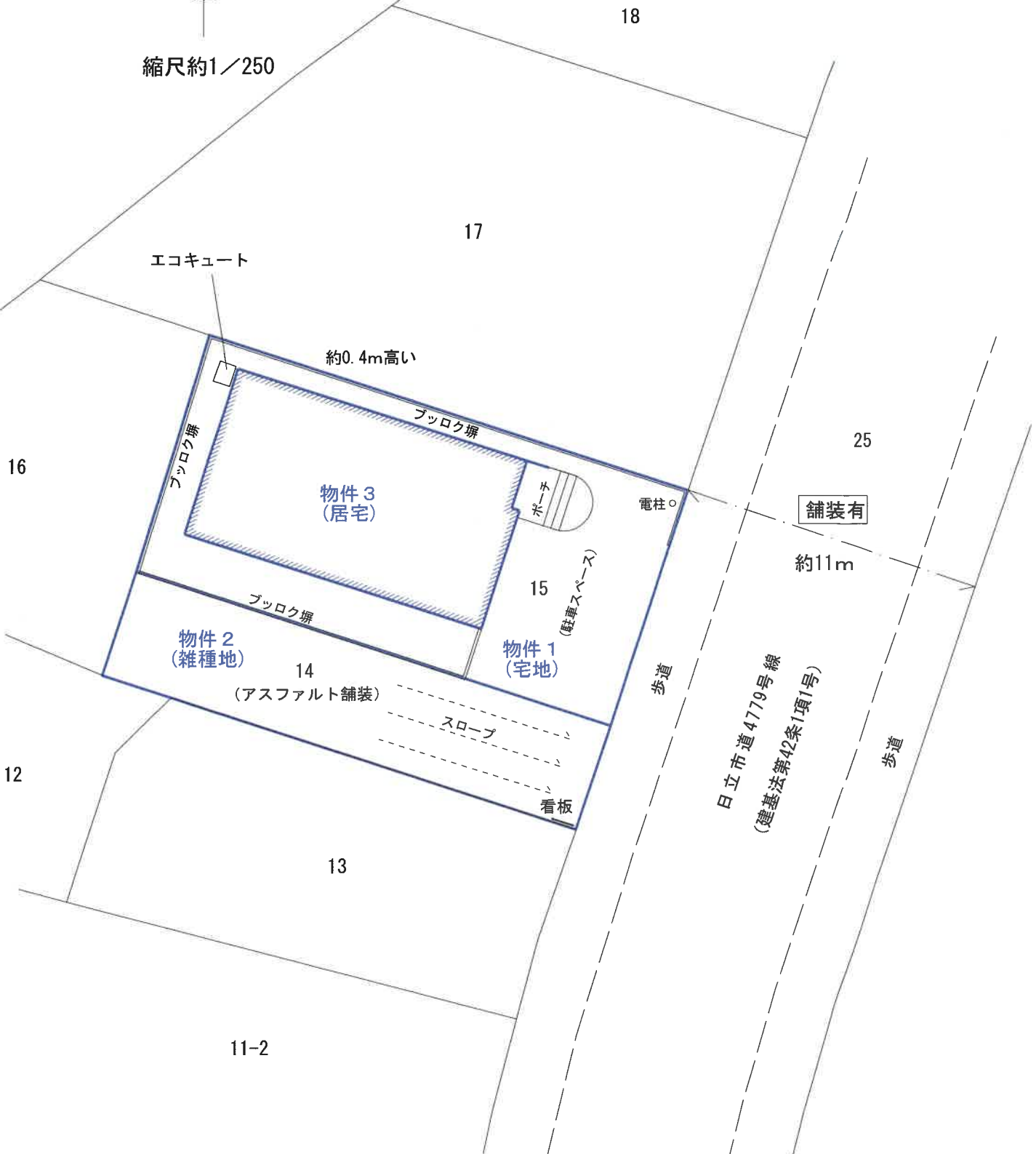
1/500

土地建物位置関係図

令和6年（ケ）第151号



縮尺約1/250



※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

建物間取図（略図）

令和6年（ケ）第 151号

物件3：居宅



1階 71.91㎡
(登記に同じ)



2階 65.83㎡
(登記に同じ)



3階 約9.93㎡
(評価人概測)

種 類	居宅
構 造	木造かわらぶき3階建
床面積	1階 71.91㎡(登記に同じ)
	2階 65.83㎡(登記に同じ)
	3階 約9.93㎡(評価人概測)

※図面と現況が異なる場合は現況が優先となります。